

2013年3月 コラム



おかだ いと

2013/3/1(金)

今日から三月が始まる。今月の目標は先月に行けなかった散歩と、今取りかかっている校正をきちんと終えることだ。先月は忙しかったので、心の余裕がなかなかなかったが、今月はゆとりを持って過ごしたいものだ。校正に取りかかっていたので、たまっている諸用事がたくさんある。それを片付けていくのも大事だ。世間では、子どもたちの用事で忙しいだろう。卒業シーズンである。別れの寂しさもあるが、たくさんの思い出を作ることができる。涙や笑顔、学校ではもう会えないが、いい友達がたくさんできたはずである。様々な行事も思い出すことができる。私も卒業式には思い出がある。好きな先輩と写真を取ったり、恩師の言葉に涙したりした。春休みも始まり、母親たちも忙しくなるだろう。子どもたちの新学期を迎える楽しさや春休みに遊びに行く計画など、いろいろと楽しみがあるだろう。年度末の忙しさもある。今月はいろいろな人にとっても、忙しい月である。

2013/3/2(土)

神戸では、生協が広く浸透し、世界で一番大きな生協となっている。神戸の人は「コープさん」と言って、親しんでいる。徳島に引っ越してきてから生協があるのを知り、早速利用している。実家でも子供の頃から生協と生協の宅配を利用していただけである。生協の宅配の仕事もなかなか大変らしい。力仕事であるし、季節によって体調管理が大変である。それだから、辞めていく人も多い。私が生協の宅配を利用してからも、五、六人は変わっただろう。また、生協の宅配では、計画的な利用も重要だ。以前はいいなと思った品物を買って過ぎていたため、利用高も多かった。冷凍庫の整理をしていて、初めてそのことに気づいた。節約のためもあるし、週一回、いくらまでと金額を決めて利用することに決めた。最初はなかなか目標金額に達するまで難しかったが、今では何とか予算内に収めることができるようになった。買う品物を吟味し、計画的に利用することが重要だと思った。

2013/3/3(日)

今日は三月三日、桃の節句、ひな祭りの日である。女の子にとっては楽しい日になる。今回も早くからスーパーにひな祭り関連の商品が並んでいた。白酒、ひなあられ、ひし餅はもちろん、綿菓子もあった。私も子供のころは友人宅に集まり、ひな祭りの会を楽しんだものだ。昔は豪華な雛壇が飾られていたが、今は住宅事情などもあり、様々な種類のひな飾りが売られている。従来の大きさの物から手のひらサイズのものまで多種多様だ。女の子がいない家庭でもかわいいひな飾りを買って、楽しんでいるのではないだろうか。昔からひな祭りは一大イベントである。それは今も変わらない。地方によってはいろいろな行事や決まりごとがある。特に有名なのがひな流し、ひな祭りを過ぎててもひな飾りを出していたらお嫁に行けなくなるといったものだろう。私も子供のころは心配しながら母に片付けてもらっていた記憶がある。いろいろな思い出がたくさん詰まったひな祭りの日である。

2013/3/4(月)

時々、クロスワードでプレゼントに早く応募するために、卑怯というか裏技を使うことがある。普通に全部解いていくのではなく、答えのキーをマス目だけ解いていくものだ。そうすれば答えが早く出る。また、答えも文章つながりなので文章を推測して、後は確認するだけである。今はアロークロスがおもしろく、気に入っている。クロスワードと違い、ヒントがわかりやすく、答えも埋めやすいからだ。楽に埋まっていくのであまり考えずにいられる。というのも、ナンクロが解くのが難しくなってきたからだ。以前なら、わりと簡単に解けていたが、今は頭の柔軟性がなくなってきたのか、解きにくい。年齢のせいもあるのだろうか。漢字のナンクロは熟語を使うので解きやすい。ナンクロはカタカナのヒントのみなのでわかりづらい。これからもナンクロに挑戦して、頭の体操というか柔軟性を身に着けていきたいと思う。もっとナンクロに挑戦して脳の活性化をはかりたいものだ

2013/3/5(火)

私は色が大好きである。思えば、中学生のころからいろんなものを集めていたのではないだろうか。中学生当時は美術部に入っていて、水彩絵の具を使い、よく絵を描いていた。大阪の大きな画材屋に買いに行っては、水彩絵の具を少しずつ集めていったものだ。それからは、いろんな種類の色を集めていった。パステル、水彩色鉛筆などだ。大人になってからは通信販売で、クレヨン、色鉛筆を揃えた。また、手芸好きもあって、刺繍糸やキルト用の糸、絹糸も集めた。クレヨンと絹糸は人に譲ったが、他の色は私を楽しませてくれる。使うのがもったいないくらいだ。色の辞典も持っている。なぜこんなに色に興味があるのかわからないが、たくさんの色を見ると、心を和ませてくれる。いろんなものを集めるのにたくさんのお金をかけてしまったが、色に対するこだわりは持ち続けるだろう。今でも画材屋を見ると気持ちがわくわくとしてくる。この気持ちを忘れたくないと思う。

2013/3/6(水)

年末から初めて、一時校正を手掛けた本が、二次校正を終えて、無事利用者の方に手渡されたというメールが来た。初めて手掛けた本だったので、とても嬉しかった。利用者の方からのお礼も届いた。それからもいくつか校正する本の依頼があり、また一時校正を引き受けて、校正した。校正をするたびに、どうすれば時間が短縮されるか考えるようになり、また要領もつかんできた。PDFからOCRソフトによってはくせが出ることもわかってくるようになった。二作目の校正も早く出来上がり、今は取りまとめの方が編集に入っている。そして。今は三冊目の校正に入っている。これもOCRのくせがあり、最初慣れるまで時間がかかったので、誤訳が多かった。大体、最初のページあたりに誤訳が多いようだ。私の誤訳にもくせがあるようだ。大切なのは、同じ間違いを繰り返さないことだ。間違いを指摘してくれることで、技術の向上に役立つ。これからも校正を頑張ろうと思う。

2013/3/7(木)

私は音訳関係のボランティアをしているのは皆さんご存知だろう。家事の合間にしているので、時間は十分にある。ボランティア仲間の人には、仕事をしながら活動をしている人もいる。しかも量をたくさんこなしている。ボランティア仲間の人には、老後の余暇を利用してされている方もおられるが、やはり、仕事をしながらこの音訳の仕事をするのは大変な労力を必要とするだろう。家族サービスもなかなかできる時間も少ないだろう。それでも、ボランティア活動をするといった精神は立派だと思う。阪神大震災や東北の地震などでも多くの人々がボランティアにかけたものだ。他人のために無償で働くという精神はとても素晴らしいことである。私は人の世話になっているのでお礼の意味も込めてボランティア活動をしている。この精神は他の人にも広がってほしいと思う。まずは自分のできる簡単なことから始めてほしい。そうすれば幸せの輪も広がっていくように思える。

2013/3/8(金)

私は生活のリズムが違くと、変化にあまり対応ができない方だ。朝の支度の時間、家事の量などが変わると、焦ってしまったりする。計画を立てて時間通りに動くように育てられたからかもしれない。一種の強迫観念のようなものだ。あらかじめわかっている予定が変わっても焦ってしまう。何か落ち着かず、そわそわしてしまう。ちゃんと対応すれば問題ないことなのだがなかなかできない。あとひとつ、作業をやり始めたら最後までやり通さなければ、気が済まないところもある。できれば一回で作業を済ませようと焦るので、当然ミスも増えたりする。校正の時なども、早く仕上げなければと思い、焦ってしまうので、当然ミスも増える。私にはどうも柔軟性に欠けているところがあるようだ。とりあえず、一日で、すべてを終わらせるという気持ちを変えなければならない。「仕方ない」と思えるようになってきたところもあるが、こうやって心の変化を試していきたいものである。

2013/3/9(土)

イラストロジックには長年の経験があり、難問もやっと解けるようになってきた。イラストロジックも頭の柔軟性が必要だろう。タテのマス目とヨコのマス目をきっちりと合わせたり、憶測をしながら解いていくからだ。昔から気に入っているロジック誌を買い続けている。しかし、忙しくてあまり暇がなかったり、少しあきてしまったりした時期があつて随分と問題がたまってしまっていた。雑誌をバラバラにして、切り分けるという作業をすると、かなりの量になってしまった。一枚一枚合わせても十センチくらいの幅になってしまったらどうか。老後の楽しみのためにとってこうかと思っていたが、今は忙しいので二カ月ごとに送られてくるイラストロジック誌を解くだけで精いっぱいだ。だから、なかなか今までためてきたたくさんの問題を解く時間がない。それこそ本当に老後の楽しみになってしまいそうだ。これ以上ためないためにも時間を作り片付けていきたいものだ。

2013/3/10(日)

外が白むのも早くなった。啓蟄も過ぎて、冬眠していた虫たちも活動し始めるだろう。朝の空気の入れ替えもかなり楽になった。朝、冷え込むときもあるが、昼間の晴れた日にはかなり暖かくなる。お風呂上りには暑くなるくらいだ。夜、暖房をつける日もなくなった。時には夜の毛布がいらぬ時もある。庭の花の木のつぼみもふくらみ始めている。散歩にはまだ行っていないが、他に家のつぼみもふくらんできているだろうし、田畑の変化もあるだろう。スーパーの店頭には春の野菜が並び始めている。野菜や果物の商品が変わるのも季節の違いを感じる時である。各家の食卓にも春の味が並ぶだろう。黄砂も飛んできて、花粉症も出始めている。外の空気もかなり暖かくなってきている。もうすぐ、春の季節を感じられる桜やチューリップ、小さな花々が目を楽しませてくれるだろう。春への準備は着々と進んできている。そんな季節の変化を楽しみながら毎日を過ごしているのである。

2013/3/11(月)

約半年ほど短い間でしたが、私のつたないコラムにお付き合いいただき、ありがとうございました。今日をもって、このコラムを終わらせていただきます。正直、ネタに詰まったところもありますが。秋から冬、そして初春にかけて、四季の移り変わり、音訳ボランティアや、私の趣味や考え方など書いてきました。文章を読んだり書いたりするのが好きで、技術向上のためにこのコラムを書いて練習してきました。たくさんの人に読んでいただき、またダウンロードもしてくれる人がいて大変うれしく思っています。自分なりに文を書く練習になったので以前に比べ、かなり上達したと自負しております。これからも文を書き続けたいと思います。執筆中の小説もあります。また、音訳ボランティアを通じて、いろいろなジャンルの本に触れる機会が増えて勉強になります。みなさんの本好きがこのまま自己成長につながりますように。今まで読んでくれて本当にありがとうございました。